

Renal cell carcinoma with rhabdoid-like features lack intracytoplasmic inclusion bodies and show aggressive behavior

杉本, 昌顕

<https://hdl.handle.net/2324/1654728>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（医学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（2）

氏 名：杉本 昌顕

論 文 名：Renal cell carcinoma with rhabdoid-like features lack
intracytoplasmic inclusion bodies and show aggressive behavior
(Rhabdoid-like features を有する腎細胞癌は細胞質内封入体を欠失して
おり急速な進行を示す)

区 分：甲

論 文 内 容 の 要 旨

腎細胞癌(RCC)において、横紋筋肉腫様変化 (rhabdoid features) を呈する腫瘍細胞は偏在する核、明瞭な核小体、細胞質内封入体を有する好酸性細胞質を特徴とする。RCC において、横紋筋芽細胞や rhabdoid features と類似するが、細胞質内封入体の無い腫瘍細胞を認めることがあり、これらの細胞を横紋筋肉腫様変化類似形態 (rhabdoid-like features) と定義した。Rhabdoid features と rhabdoid-like features とがある淡明細胞型腎細胞癌(clear cell renal cell carcinoma, ccRCC)において、それらの蛋白形質発現の相違や悪性度の相違を明らかにするために解析を行った。695 例の ccRCC(全ての RCC の 80.8%に相当)のうち、rhabdoid features のあるのは 18 例(全 RCC の 2.1%に相当)で、rhabdoid-like features のある症例は 25 例(全 RCC の 2.9%に相当)だった。ccRCC のうち、rhabdoid features 群と rhabdoid-like features 群における 5 年生存率はそれぞれ 44.7%と 30.3%ときわめて悪く、両者は同程度の予後であった。また、rhabdoid features のある ccRCC では、悪性ラブドイド腫瘍で見られるように免疫染色において上皮系マーカーと vimentin の両者が陽性となるが、rhabdoid-like features のある ccRCC ではそのような染色性は認めなかった。癌特異的生存についての多変量解析では、rhabdoid features のある ccRCC では腎周囲組織浸潤が独立した予後予測因子だったが、rhabdoid-like features のある ccRCC では予後予測因子となり得なかった。以上より、rhabdoid-like features と rhabdoid features を呈する ccRCC では両群とも同程度の予後を示すが、臨床病理学的特徴や蛋白形質発現は両群で異なる。従って、rhabdoid-like features のある ccRCC は rhabdoid features のある ccRCC とは特に区別すべき概念であると考えられる。